

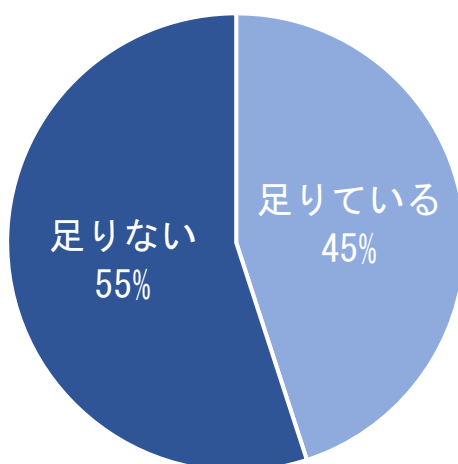
日本脳炎ワクチンも「足りない」！

今回の会員アンケートでは、B型肝炎および日本脳炎ワクチンについても在庫状況を尋ねたところ、B型肝炎は25%、**日本脳炎は55%の医療機関で「足りない」と回答**。小児科では64%、MRワクチン同様約7割の医療機関が「足りない」と答えている。

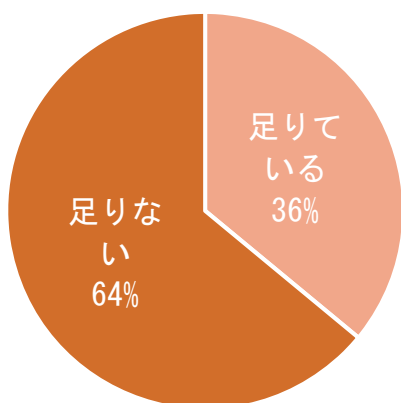
B型肝炎・日本脳炎ともに、供給不足の原因は化血研の熊本工場被災による出荷量低下の影響と考えられ、B型肝炎ワクチンは他社製品の供給が可能だが、**日本脳炎は現在も一部医療機関でまったく入荷できない状況が続いている**。また、今年度から北海道でも定期接種が始まったため、在庫が偏在している可能性も考えられる。

日本脳炎はMRワクチンに比べて接種期間が長いこと大きな混乱には至っていないが、「待ってもらっている」との回答が多い。昨年は千葉県で生後11カ月児の感染事例が報告されており、日本小児科学会も生後6カ月からの日本脳炎ワクチンを推奨していた。これ以上、接種希望者を待たせることは避けなければならない。

日本脳炎ワクチンの在庫（全体）



小児科



内科

